



# NEWS

## contents

- 市民活動専門相談室
- コロナ禍における市民活動を考える
- 助成金情報
- 団体紹介 買い物支援ネットワーク

- 協働プラザ事務局コラム
- 協働プラザ愛称募集告知
- 活動レポート
- しゅんこら ■ 活動 Q&A



事業・イベント企画  
広報・集客の相談  
毎月第1土 9:00~12:00

一年を通した事業計画や、具体的な活動・イベントを考える時に、どのような準備期間を設け

**佐曾利吏佐**

ていますか？実際に思い描いた通りの事業運営やイベントの開催が出来ていたら良いのですが、「つい前回や去年と同じ内容を繰り返してしまう」「なかなか他の手立てや方法が思いつかない」「今どきの告知方法がわからない」「一人で考えていてモヤモヤしている」という方は、ぜひ気軽に協働プラザへお越しください。

皆さんの「こういうことをしたい」に合わせて、そして活動や情報を届けたい対象者に合わせて、どのように計画して、どんな方法で発信していくかなどを、一緒に考えていきましょう！



## 市民活動専門相談室

運営力  
UP!

経験を積んだ  
相談員が、あなたの  
活動と熱意を  
応援します！



住みよい地域づくりや市民生活を豊かにする、市民の・市民による・市民のための自発的・自主的な市民活動は地域社会のさまざまな課題解決に欠かせない大切な存在です。  
私たちはその活動を応援します！

高齢化社会を支える  
地域貢献相談

毎月第2土 14:00~17:00



超高齢化社会の中で、今後、高齢者に対する生活支援のニーズは益々高まっています。高齢の方々が一人暮らしや認知症、要介護の状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けるために、介護保険や行政サービスだけでは行き届かない支援も必要になってきます。例えば、買い物や移動の問題から、ゴミ捨て、電球の交換などのちょっとしたお手伝い等、課題を解決する方法のひとつとして、地域住民や地縁団体による『ささえあい活動』が注目されています。高齢者の生活を支える活動の立ち上げや、運営方法などのご相談をお受けするとともに、全国の事例をもとにしたアイデア出し等、ご一緒に考えさせていただきます。

## まちづくり 活動相談

毎月第2金 14:00~17:00

地域の人達と一緒にまちづくり、コミュニティづくりを推進。

モットーは、★コミュニティづくりやまちづくりには、助っ人として出かける。★まちづくりは、ゆっくり、じっくり、ゆったり語らいと討論で進めたい。

★まちづくりへの興味はそのプロセスにあり。★まちづくりに「楽しい、おもしろい」を導入してから、「やりたい時」を得て実行していくもの。

「いまがやり時、その時を逃さず」まちづくりの主役である熱意ある住民・市民と共にまちづくりをしていきましょう。



**高田弘子**

## 市民活動団体の運営 資金調達の相談

毎月第4金 14:00~17:00

市民活動団体を運営するにあたり、どんなことに困っていますか？

活動資金をどうやって集めたらいいの？会員の会費ばかりでは負担が大きい。助成金・寄付金・事業収入・委託を取るなど選択肢は沢山あります。会の方向性に合ったものを一緒に選んで挑戦しませんか！！

また、活動を継続させるにはメンバーとの意思の疎通や活動の趣旨をいつも確認できるような環境や、新しい人を巻き込む魅力・人脈作りも大切になっていきます。どんな場面を利用してそれを作っていくか、私の経験も踏まえ、一緒に考えていきましょう。



**三輪宮子**

お気軽に  
どうぞ！

お申込や詳細は協働プラザ受付、  
ホームページでご確認ください。

# !!コロナ禍

## できないより 何ができるのかを探してみる

変化を受け入れ前向きに活動を進めているNPO法人こどもサポートクラブ東海さん。想定外の事態に対して団体内でどのような変化があったのかをお聞きしました。



毎年子どもの体験事業として、幅広い分野が体験できる「夏休みこどもカルチャー講座」を開催されていますが、コロナ禍の今年はどうされましたか？



そうですね。新型コロナの影響でイベント自体は中止にしようかという案もあったのですが、子どもたちが遊びから学べる場をこれ以上減らしたくないという理事たちの想いと、当会会員のみなさまに還元できるイベントもなんらかの形で開催したいという気持ちもあり、WEB会議システム「Zoom」での開催の案がでました。当会では、新型コロナの感染拡大の後は、総会や理事会もオンラインで開催してみた経験もあり、そのチャレンジから、今回のカルチャー講座もオンラインでできるのではないかという流れになった感じです。



事務局でのオンライン開催決定に対し団体内での反応はいかがでしたか？



オンラインが苦手な一部の理事からは、「Zoomは、ようわからん！」という声が挙がりました。そこで要望を聞いたうえで、Zoomと並行して対面の講座も開催することにしました。私たちの団体は、ありがたいことにディスカッションが活発で、コロナ禍でも議論が進んだことで今回の事業も実現できたと思います。



「オンラインカルチャー講座」を開催



コロナ禍での開催となり、**オンライン・対面講座以外に変化はありましたか？**



いつもは施設で事前申込受付をしていました。今年は接触する機会を減らす試みとして、参加料の支払いがオンライン決済できるイベント集客サイト「Peatix」を利用しました。



今回の講座だけでなく**団体が事業を進めにくうえで、どんな事を考えましたか？**



当会のように、年会費があり支援企業がある場合は、それに見合う事業展開が要求されているだろうと推察しました。できることを考えなければいけない中で、子どもにできる経験をさせたいという理念があればこそ、それを遂行する挑戦は不可欠で、**やるという前提でやれる方法をみんなで考えました。**



今後オンラインで講座をやりたいと思う人に  
にアドバイスをお願いします。



年代により苦手意識はありますが、**時代背景・ニーズ・社会情勢を考えれば避けて通れないアイテムだととらえ、挑戦あるのみ！**

対象者、人数、講座内容により対応が違ってくるので、無料の講座に参加したりして体験を積むのもお勧めです。

### 助成金情報

助成金を活用して活動の幅を広げていきましょう。  
ここでは助成金情報をピックアップしてお届けします。  
詳しくは協働プラザホームページ助成金情報ページをご覧ください。



助成制度名	犬山市市民活動助成金
内容	犬山市の市民活動団体に登録している団体で、事業の企画提案発表会でプレゼンをして助成金決定 ※総事業費の1/2までとし、最大30万円まで
締切	申請書を1月22日(金)までに、犬山市役所地域協働課へ提出

### 助成金説明会及び書き方講座

12/18日(金)10:00~11:30  
19日(土)14:00~15:30

協働プラザで開催します！

お申込みは、協働プラザへ



申請用紙は、市のホームページから  
ダウンロードするか、市役所3階  
地域協働課で入手できます。

# 活動 スタート STORY

vol.3

## DATA

犬山キャスター他協力のもと、毎週水曜はコープタウンで、毎週土曜は四季の丘・善師野台で移動販売を実施。野菜や果物、駄菓子や日用品まで利用者のニーズに合わせ品揃えを充実させるよう努力を図り、買い物困難者の支援のため日々活動中！

団体名: 買い物支援ネットワーク  
設立: 平成23年11月発足  
住所: 犬山市大字犬山字薬師27番地7  
連絡先: 090-3557-4106

## 買い物支援ネットワーク

活動を始めたきっかけを教えてください。

犬山市制55周年記念実行委員の有志が集まり、買い物困難者支援の活動をということで、地域の方に御協力頂きアンケートを実施。

アンケートに基づき四季の丘・長者町にて朝市をスタートしたのが、初めての会の活動になります。



地域に来てくれる。  
買い物ができる。  
ここでの暮らしが続けられる。  
安心できます。



これからの未来予想図を教えてください。

少子高齢化が進み、清水屋がなくなるなど、買い物困難に更に拍車がかかる中、1団体だけでの活動ではなく、地域の方・地元生産者・地元商工業者、地元企業の力を借りし、地域の方が地域を支える仕組み作りのお手伝いをしたいと思っています。

## 協働プラザ事務局コラム

H O P S T E P J U M P

Step  
3

## 安心の「ごちゃまぜコミュニティ」を作ろう

日増しに寒さが身に染まるようになりましたが、皆様いかがお過ごででしょうか？体を動かすのにも関わらず、なかなか運動する機会に恵まれない事務局森好です。先日、「生涯活躍のまちアドバイザー研修」というものに参加してきました。何となく字面から想像していただけるとは思いますが、子どもや高齢者、障がい者や移住者も含めた誰もが、居場所と役割を持って安心して暮らせるまちを目指す。つまり、全世代・全員活躍型「ごちゃまぜのコミュニティ」を作りましょう！という考え方です。

そしてその実現のため、一緒に考え、知恵を出していくのがアドバイザーの役割ということになります。そのまちには「みんなが交流できる居場所」があり、もちろん「活躍できるしごと」があり、そして誰もが安心して暮らせる「住まい」もある、さらに「健康」であるためには、人との関わりが充足されていることがとても大切です。

誰もが活躍できる場・機会を作り、心身ともに健康に過ごせるまちづくりは、協働プラザが目指しているコミュニティそのものなんですよね。私たちがアドバイザーとしての役割を担い、皆さんと一緒に考え、悩み、アイデアを紡ぎだしていけたら嬉しいです。まだまだ続くコロナ禍において、少しずつですがイベント等も開かれるようになった今、少しでも多くの方と触れ合い、交流していくらいいなと思っています。



〈次号に続く…〉

協働プラザ  
あいしょう

# 愛称 ぼしゆつ 募集

美味しい！

ノミネート作品の中から抽選で  
螢舞う水田育ち  
犬山市今井産  
**いまいまい**  
プレゼント！

市役所1階ロビーで同時開催  
協働プラザ展



みんなに親しんでもらえる「愛称」を募集します！

募集期間 2021年1月5日(火)～1月22日(金)

ノミネート作品投票 2月1日(月)～2月14日(日)

発表 3月中を予定

★愛称応募、ノミネート作品投票、  
発表の場所は犬山市協働プラザです。

## 応募方法

①応募用紙にて必要事項を記入後、  
犬山市協働プラザに設置の応募箱に投函。

②犬山市協働プラザのホームページ内愛称募集受付より応募。



愛称応募  
フォーム  
からも！



## 応募に際しての ご注意(重要)

- ①応募は、ひとり1件までとします。
- ②応募作品は、未発表のものとします。
- ③愛称の著作権は、犬山市に帰属します。

## 活動レポート Report

様々な活動を  
紹介します！

### 犬南おやじの会

#### 「顔の見える地域」を目指す

近所で見る顔が「どこのお宅の誰なのか？」がすぐわかり声を掛け合う。  
地域住民の繋がりが防犯対策となり災害等の緊急事態に重要なとなる。

メンバーは犬山市立南小学校の在校生や卒業生の父親（おやじ）達。おやじは母親と違い、学校行事に参加しても知らぬ顔ばかりだ。そんなおやじ達が繋がるきっかけの場や、近隣住民と繋がる場として、学校キャンプと題した防災訓練、出来る範囲の整備活動として、清掃活動や小学校のロッカーのペンキ塗りを行ってきた。

繋がりを深めた現在のメンバーは我が子以外でも注意し合える間柄となっている。

<https://www.facebook.com/kennanoyazy110/>



清掃活動

地域活動は継続することに意味がある。やってもらう側の子供達が将来親になった時、今度はやる側となり、地域と繋がる活動を継承して欲しいとおやじ達は語る。



犬山市松本町四丁目21番地  
(犬山市民交流センター内)

TEL 0568-48-1221

MAIL [info@inuyama-plaza.com](mailto:info@inuyama-plaza.com)

URL [inuyama-plaza.com](http://inuyama-plaza.com)

協働プラザ  
ホームページ



協働プラザのLINEができました！

- ① LINEアプリ「ホーム」→画面右上「友達追加」
- ② 画面中央上「QRコード」
- ③ 右のQRコードを読み取る

※アプリのバージョンによって手順が異なる可能性があります。

登録してね！



情報を募集中

協働プラザは皆さんの活動を応援します！

次号は春号

2021.3.20 発行予定

2021.2.12 情報締切

※内容により掲載断りあり

季節を感じるひととき  
しゅん  
こら

## リレーエッセイ

今号は 吉野孝博さん

犬山マルシェ実行委員、いぬやま俱楽部

日本の冬といえば、こたつでみかん！

犬山の特産品の一つ

### 二の宮みかん

尾張二宮大縣神社のふもと、楽田地区の丘陵部で二の宮みかんは栽培されています。この地区でのみかん栽培は江戸時代の終わり頃、日当たりの良い南面の傾斜地で始まり、昭和30年代には需要拡大を受けて、丘陵部全域に広がってきました。

厚めの皮と、適度な酸味を併せ持った深い味わいが特徴。皮の厚みを活かして長期熟成させ、うま味を増していきます。昔ながらの品種では、12月に収穫し、熟成させた後の1月～3月に出荷されます。一昔前までは、多くの人に地元名産品を届けたいと、犬山祭が開催される4月まで丁寧に熟成させていたそうです。

生産量の大部分が農家さんからお得意様へ直接販売されているため、市内のお店でも見かけることが減ってきました。もし見かけたら、ぜひ他の産地のみかんと食べ比べてみてください。一度食べると、他産地のみかんが食べられなくなる味ですよ。



## 活動 Q & A

### 活動メンバーが減少 増やしたいのですが

メンバーが減少し活動に不便が生じる団体も多いと思います。新規メンバーを募集しませんか。まずは、募集している事を発信。ここで押さえておきたいのが、活動内容を示す事。「活動分野」「活動場所」「活動時間」などの情報です。そして参加希望者へ一度活動の様子を見学していただく体制を整えましょう。新規メンバーが増え新しい発想、創意工夫が出てきたら益々活動が面白く楽しいものになるはずです。

協働プラザのホームページやSNSで、  
イベント情報告知や、メンバー募集など  
の情報を発信します。ご利用ください！  
※登録団体が利用いただけます。